

避難情報の呼び方が変わりました

●避難指示（緊急） ●避難勧告 ●避難準備・高齢者等避難開始

問合せ 市防災対策室

災害発生の危険がある場合、市から市民の皆さんに避難を呼びかけることがあります。皆さんも、テレビやラジオなどで見聞きしたことがあるのではないかと思います。

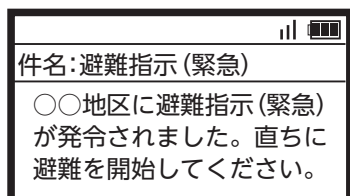
近年、全国各地で災害による大きな被害が発生しています。避難情報は危険な状況が迫っていることや、避難に時間がかかる方などに、避難を促すものであることが伝わらないことがあったため、より分かりやすく、適切な避難につながるように、避難情報の呼び方が変わりました。

	変更前	変更後	意味
危険度 大 ↑ ↓ 小	避難指示	避難指示（緊急）	直ちに避難
	避難勧告	避難勧告	速やかに避難
	避難準備情報	避難準備・ 高齢者等避難開始	高齢の方や障がいのある方など、避難に時間のかかる方・危険な場所の近くにいる方は避難を開始

発表のタイミングや意味は変わりません

このように発信します

メールで…



ラジオで…

〇〇地区に避難勧告が発令されました。速やかに避難してください



テレビで…



災害発生の危険がある場合、市はテレビやラジオ、メールなどさまざまな媒体で、避難情報を発信します。

身を守るための行動をとるには、危険が迫ったことをいち早く知ることが大切です。確実に情報を入手できる用意をしておきましょう。

他にも、市ホームページや北村・栗沢町地域の防災無線などでも情報を入手できます。

避難＝避難所へ向かうこと？それだけではありません

いざ、避難しなければならなくなったとき、あなたならどうしますか？真っ先に思い浮かぶのは避難所へ向かうことかもしれません。しかし、次のような状況だったらどうでしょうか。

- 道路が冠水していて、避難所まで移動できない
- 激しい雨と強風で、外に出るのも危険

避難とは、「何らかの手段で安全を確保すること」です。こんな状況では、無理に避難所に向かうとかえって危険ですので、自宅の2階や、近くの頑丈な建物へ避難するなど、状況に応じて自らの身を守りましょう。

